

令和 6 年度 定例会報告

1 開催実績

関係機関の連携強化、地域の課題及び情報の共有、障害福祉サービス等従事者の資質の向上のため、昨年度の意見交換やアンケートで挙げられた意見や課題から協議題を設定するほか、虐待防止研修など必要とされる研修を実施する。

回	開催日	実施内容概要	参加数
1	令和 6 年 5 月 23 日	・意見交換 (テーマ：就労・住まい・余暇活動・家族支援・移動)	54 人
2	令和 6 年 6 月 27 日	・携帯・ネットのトラブルどう防ぐ？ サイバーセキュリティに関する講義（帯広警察署）	47 人
3	令和 6 年 7 月 25 日	・地域包括ケア・地域共生社会の実現に向けて求められること 北海道大学公共政策大学院 教授 田中 謙一 氏	58 人
4	令和 6 年 8 月 22 日	【精神保健部会合同開催】 ・がん治療医から見た、精神障害と身体疾患のケアの協働 帯広協会病院 腫瘍内科 主任部長 杉山 絢子 氏	43 人
5	令和 6 年 9 月 26 日	・ひきこもり支援を考える 帯広市ひきこもり支援ステーション「ゆっくりん」の説明とグループワーク	40 人
6	令和 6 年 10 月 24 日	・強度行動障害のある人を知る ～直接携わっていない人にも知ってほしい理解と支援～ 共同生活援助事業所 伏古の里 窪田 篤人 氏	48 人
7	令和 6 年 11 月 29 日	・「帯広市障害者理解促進事業 共生フォーラム」を共催 当事者活動紹介とパネルディスカッション	97 人
8	令和 6 年 12 月 19 日	【権利擁護部会合同開催】 ・虐待防止研修 ZOOM 開催	145 人
9	令和 7 年 1 月 23 日	・声のカタチ～こんなカタチで動き出しました～ 医ケア児等支援検討部会、こども支援部会、就労支援部会、 住まいの部会による今年度の活動報告	46 人
10	令和 7 年 2 月 27 日	【広域相談支援体制整備事業道東ブロック・幕別町自立支援協議会と共催】 ・意思決定支援の本質を理解する ～権利擁護を土台とした考え方、実践方法について～	401 人
11	令和 7 年 3 月 27 日	・個別避難計画について（帯広市危機対策課より） ・今年度の振り返り（グループワーク）	51 人

2 解決すべき課題

関係機関の連携強化、地域の課題及び情報の共有、障害福祉サービス等従事者の資質の向上

3 実施・解決できたこと

- ・ 関係機関の連携強化

障害福祉分野に限らず、医療、介護等他分野に関係する内容や広域相談支援体制整備事業道東ブロックとの合同企画やグループワークの実施により、連携しやすい関係を築く場を提供することができた。

- ・ 地域の課題及び情報の共有

部会の開催内容について、毎月、帯広市地域自立支援協議会 HP に掲載し、定例会の場で共有できた。また、原則毎月の定例会において、参加者からの情報発信・共有の機会を設けた。

- ・ 障害福祉サービス等従事者の資質の向上

障害福祉サービス事業所等として必要な研修である虐待防止研修を権利擁護部会と合同で実施したほか、協議会の意見交換やアンケートで挙げられた意見からもテーマを設定し、ネットトラブル、ひきこもり、強度行動障害、意思決定支援といった支援者等のスキルアップにつながる内容を実施することができた。

4 実施・解決できなかったこと

「地域の課題及び情報の共有」の地域課題に関して、事務局会議において組織改編を機に部会から上がってくる課題等の整理の仕方を検討している段階であり、協議会として把握している地域課題としてのテーマ設定ができていない。

5 令和7年度の取り組みの方向性

虐待防止研修などの事業所等として必要な研修や地域課題を反映させたテーマのほか、参加者アンケートやグループワークで挙げられた意見を取り入れ協議会を設定し、関係機関の連携強化、地域の課題及び情報の共有、障害福祉サービス等従事者の資質の向上に加え、協議会全体の活性化につながる取り組みを進める。